

事務事業評価シート

(H.30)No.	6124	(H.29)No.	6124
-----------	------	-----------	------

事務事業名	幼保一元化推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	保育幼稚園室	荻田 貴子	

会計区分	事業コード	196901
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	幼保一元化推進事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 保育所費	幼保一元化推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施 策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト	2.若者定住促進プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一元化の推進(認定こども園の普及) ・就学前教育・保育施設の適正規模・適正配置 ・公立・私立の保育所・幼稚園における幼児教育の方向性の統一
事業内容
<p>幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の総合的な推進を目的とした子ども・子育て支援新制度において、その普及促進がポイントの1つとされている認定こども園(幼保一体化施設)について、幼稚園からの移行に向けた取組を進めます。</p>

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ばりっ子すくすく計画の推進 ・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組 ・幼稚園連絡協議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・よさみ幼稚園が4月より幼保連携型認定こども園に移行し、蔵持保育園が7月より幼保連携型認定こども園に移行予定。 ・ばりっ子すくすく計画の推進 ・幼稚園運営法人との協議等、幼保一元化に向けた取組 ・幼稚園連絡協議会の開催 	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		0千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員	0.35人		0.24人	0.24人	0.24人	0.24人
	臨時職員等	0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	2,590千円	0千円	1,776千円	1,776千円	1,776千円	1,776千円
①+②総事業費	0千円	2,590千円	0千円	1,776千円	1,776千円	1,776千円	1,776千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
<p>平成30年4月に私立幼稚園から1施設、7月に私立保育園から1施設が認定こども園に移行する計画で、各法人や県との協議・調整を行いました。</p> <p>認定こども園への移行については、多様な保育ニーズに対応することができ、安心して産み、育てることができる取組として大いに貢献しています。</p>

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(拡大)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
<p>私立幼稚園及び私立保育園の運営法人との協議や国・県との調整、情報収集を行い、認定こども園への移行に向けた取組を進めます。認定こども園について市民に対してわかりやすく説明し、多様な保育施設の中でニーズに合った施設が選択できるようにします。</p>

6. 事務事業の取組に関する市の計画
<p>ばりっ子すくすく計画 子ども教育ビジョン 男女共同参画基本計画</p>